



2023年2月14日

各位

会社名 株式会社アルマード
代表者名 代表取締役社長 保科 史朗
(コード番号:4932、東証スタンダード)
責任者名 取締役 蕨 博雅

通期業績予想および配当予想の修正（特別配当）に関するお知らせ

当社は、2023年2月14日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 通期業績予想の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|------------------------|--------------|------------|------------|------------|----------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 6,250 | 百万円 940 | 百万円 931 | 百万円 645 | 円 銭 67.05 |
| 今回修正予想（B） | 6,500 | 803 | 808 | 560 | 57.65 |
| 増減額（B－A） | 250 | △137 | △123 | △85 | |
| 増減率（％） | 4.0 | △14.6 | △13.2 | △13.2 | |
| （参考）前期実績 （2022年3月期） | 5,365 | 835 | 836 | 582 | 57.81 |

2. 通期業績予想修正の理由

当期は卵殻膜商品の認知度向上を狙ったテレビCM放映等により、直販事業の新規顧客獲得数が大幅に増加し売上高は想定以上に好調に推移した一方、顧客獲得時に一時に発生する広告宣伝・販促コストも増加しました。また、外販OEM事業での一部納品期ズレやTV通販事業での一部大型番組の予算未達も重なりました。

その結果、売上高は当初想定を上回る見通しとなりましたが、利益面では当初想定を下回る見通しとなりました。これらの状況を踏まえ業績予想を見直した結果、2023年3月期の業績予想数値を上記のとおり修正いたします。

※上記予想は本発表資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

3. 配当予想の修正

| | 年間配当金（円） | | |
|---------------------------|----------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 前 回 発 表 予 想 | 円 銭 — | 円 銭 55.00 | 円 銭 55.00 |
| 今 回 修 正 予 想 | — | 65.00 (普通配当) 55.00 (特別配当) 10.00 | 65.00 (普通配当) 55.00 (特別配当) 10.00 |
| 当 期 実 績 | 0.00 | | |
| 前 期 実 績 (2022 年 3 月 期) | 0.00 | 40.00 | 40.00 |

2. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題のひとつと考え、安定的かつ継続的な配当を実施することを基本方針としております。この方針に基づき、2023年3月期の期末配当金は1株当たり55円としておりました。しかしながら、今後、当社のBSマネジメント施策の強化による目標値を達成するためには、更に積極的な株主還元の実施が必要であること、また還元方法についても、自己株式取得に比べ増配の実施は株主還元の実感及び効果が直接的と判断したことから、普通配当金55円に特別配当金10円を加え、1株当たり配当金を65円とすることといたしました。

以 上